



2月 ほなな組だより

2025年2月3日 末長こぐま保育園 ほなな組担任

朝晩と冷たい風が吹き、冬の寒さを肌で感じるようになりました。気温が低くても子どもたちは元気いっぱい。天気の良い日は公園や園庭で体を動かすことを楽しんでいます。お友だちと手を繋いで散歩に出かけています。手を繋ぐ時の手の向きでもめるときも在りますが、納得すると顔を見合わせ「ねえ」と笑顔を交わしながら歩く姿はとても可愛らしいです。階段も手すりに掴まり上手に上り下りが出来るようになり階段の途中の踊り場に座り友だちを待つ習慣も身につけてきました。階段を降りると玄関へ一直線にかけていき靴を出しています。一人で靴まではくことが出来るお友だちも増えてきて、さっさと靴を履いて得意なお顔も見られます。日々の成長を感じますね。



「鼻水出たよ～」

保育者が「お鼻拭こうね」と声を掛けティッシュで拭く、ということを繰り返していくうちに子どもの方から「お鼻出たよ～」と教えてくれるようになってきています

中には自分でティッシュを取って拭こうとする姿も見られます。自分のことを自分でやってみようとする気持ちの芽生えを受け止め、手の届くところにティッシュと鏡を設置して、保育室では顔を見ながら自分で拭けるようにしました。

園庭だいすき

冬の寒さもへっちゃらなほなな組さん。毎日園庭に屋上にと元気に外遊びを楽しんでいます。タイヤで遊ぶ楽しさを知ったお友だち、タイヤの中に入りお風呂に見立て、頭をじゃぶじゃぶ洗ったり「ざぶーん」とお風呂につかってみたりと楽しそうです。幼児組のお友だちと一緒に遊んでくれてタイヤにバスマットを乗せタイヤの中心が弾むことをしっかり覚え自分たちでバスマットを乗せ寝転んでみたり、ぽよんぽよんと跳ねてみたり、一つのタイヤをひっくり返して場所を移動させている姿に工夫する力の成長を感じています。年明けほなな組も後少し、確実にめろん組みに向かっていく子ども達です。



動くのって楽しいな♪

走ったりボールを投げたりと体を動かすことが大好きな子ども達ですが、平らな地面だけでなく凹凸のある場所をよじ登る、飛び降りる、ぶら下がるといった遊びもダイナミックに楽しんでいます。

園庭や屋上でタイヤを長く並べると、その上を「よいしょ！」とふらつきながらも渡っていき、手足で体を支えながらも転ばずに進む姿に逞しさを感じます。また、鉄棒では一人がぶら下がると「ぼくもできるよ!」「わたしも見て!」と言うように3人、4人と並んでぶら下がって見せてくれます。

体幹を使うこと・腕で体重を支えることは、手先の器用さにも繋がっていきます。これからも様々な遊びで楽しみながら体を鍛えていけたらと思います。

